



て ま り



T e c h n i c a l E d u c a t i o n a l M e n t a l A r t i s t i c & R e f r e s h i n g I n f o r m a t i o n

『 マスク着用が心理面に与えた影響 』

放送大学和歌山学習センター 客員教員
和歌山県立医科大学保健看護学部 教授 辻 あさみ

新型コロナウイルス感染症は2019年12月初旬に中国の武漢市で第1例目の感染症が報告されてからわずか数ヶ月ほどの間でパンデミックと言われる世界的流行になりました。その頃から感染拡大予防を目的として、日本ではマスクの着用を求められるようになり、それから3年以上が経過した2023年3月に、マスク着用は個人の主体的な選択を尊重し、個人の判断が基本となりました。

コロナ禍以前の2017年に『マスクの着用は対人不安者のコミュニケーションを促すか』¹⁾という研究がされており、その研究によると、大学生を対象として、会話満足度尺度のうち「会話をうまく調節することが出来た」への回答得点を従属変数としたときにマスクありの状況では対人不安の高い者が、マスクなしの状況では対人不安の低い者が、会話満足度が高いという結果を得ています。これにより、コロナ禍以前からマスクの着用は対人不安者のコミュニケーションを促す効果が期待されていたといえます。そして、3年以上のマスク着用が続いたことで、対人不安者のコミュニケーションが促された反面、コロナ禍以前は対人不安が比較的低かった人もマスクを外す場面に直面したときに対人不安を感じてしまうようになった可能性があります。

また、コロナ禍の長期化によりマスクを着用している状態が当たり前となって以来、感染対策が主であったマスクの着用理由には、マスクを外した素顔をさらしたくないといった見た目に関するものが含まれるようになりました。顔を隠す安心感については、2021年に質問票を用いて行われた『COVID-19流行禍における大学生のマスク着用動機の検討』²⁾という研究において、マスク着用の動機として示唆されている。「顔を隠す安心感」の標準化得点が正だった親和回避優位群は、寝不足だったりニキビが出来たりして顔の調子がよくないと思うとき、散歩など外で軽い運動をするとき、外出中周りに人がいないときの3つの場合における「常に着用」の実測値が期待値よりも優位に高かったです。一方で、「顔を隠す安心感」の標準化得点が負だった衛生面優位群は、すべての場面で「常に着用」の実測値が期待値よりも低い結果でした。また、2023年のマスク着用緩和後に行われたNHKの世論調査³⁾によると、求められなくなってもマスクを着け続けるのはなぜかという質問に対して、18～39歳の男女では「素顔をさらしたくないから」と回答している人が16%いることが分かっています。これらの調査結果から、コロナ禍の長期化によるマスクの定着によって顔を隠す安心感についても助長されている可能性があります。

マスクを着用していることが、人と人とのコミュニケーションや私たちの心に様々な影響を及ぼしているようです。今後、調査がすすむと多方面からの結果が報告されるかもしれません。私たちはコロナ禍において色んな影響を受けたようですね。

<参考文献>

1. 笠置遊（立正大学心理学部）：マスクの着用は対人不安者のコミュニケーションを促すか，日心第81回大会（2017）
2. 吉澤裕子（旭川大学），吉澤英里（星橋道都大学）：COVID-19流行禍における大学生のマスク着用動機の検討，容装心理学研究，1(1)，20-28
3. NHK文研ブログ：#462 マスク着用「個人の判断」に顔を隠したくて着ける人ってどのくらいいるの？～「新型コロナウイルス感染症に関する世論調査（第3回）」の結果から～，<https://www.nhk.or.jp/bunken-blog/500/480711.html>

目次

- | | |
|--|---|
| P.1 …… 辻 あさみ先生『マスク着用が心理面に与えた影響』 | P.7 …… 再試験について |
| P.2～4 …… 2023年度第2学期 学位記授与式 卒業生・修了生からのメッセージ／新任客員教員からのご挨拶／2024年度連携公開講座のご案内 | P.9～10 …… 2024年度第2学期 面接授業のご案内 |
| P.5 …… 2024年度第2学期からの通信指導について／科目登録時の制限について／卒業要件改正について | P.12～14 …… 2024年度第1学期 客員教員による「学習会」のご案内 |
| P.6 …… 2024年度第1学期 単位認定試験について | P.16 …… 「学生証」について／各種変更手続きについて |
| P.8 …… 2024年度第2学期 科目登録・継続入学等のご案内 | P.18 …… 司書教諭講習について／2024年度第1学期 修士全科生スケジュール |
| P.11 …… 2024年度第1学期 客員教員による学習相談のご案内 | P.20 …… 7～9月の和歌山学習センタースケジュール |
| P.15 …… システムWAKABAでできること | |
| P.17 …… 諸証明書・学割証の発行について／エキスパートについて | |
| P.19 …… 卒業研究について／警報発表時等の臨時閉所について | |

ご卒業・ご修了おめでとうございます

2023年度第2学期学位記授与式が3月24日（日）和歌山学習センターで行われました。
和歌山学習センターでは教養学部17名が卒業、大学院（修士）1名が修了されました。





大学院文化科学研究科修士課程 自然環境科学プログラム 森田 敏幸 さん

私は若い頃（大学時代）は数学を学んでいました。普通の会社人として生活していましたが、定年が近づいた3年前に、日頃興味を持っていた、「ブラックホール」や「宇宙の膨張」についてもっと深く学習したいと思い、放送大学大学院の「自然環境科学プログラム」の修士選科生になり、物理学関係の教科を履修し、2年前に修士全科生として入学しました。全科生になると、半年に一回研究レポートを提出する必要があり、研究レポートの作成の為に、宇宙論・一般相対性理論に関係する論文を読み学習を進めました。また、指導教授からは、ZOOMなどのPCソフトを用いて、遠隔で懇切丁寧な指導をしていただきました。そのおかげで、修士論文をまとめ上げることができました。

今年の3月から、映画「オッペンハイマー」が日本でも公開されています。オッペンハイマーはアメリカの原爆開発計画（マンハッタン計画）の責任者として有名ですが、この計画の責任者になる直前まで、天体の重力崩壊に関する研究を行っており、「ブラックホール」の形成過程に関して先駆的な業績をあげています。もし戦争がなく、原爆開発計画を国家から押し付けられなければ、自分の興味のある研究を続けることができ、幸せな人生を送り、学問的にもさらに大きな成果をあげたのではないかと思います。

最近では、ロシア・ウクライナ戦争があり、ロシアやウクライナの研究者との国際共同研究などに大きな影響を与えています。幸い、この日本では自分が興味のあることを自由に学習・研究できる環境なので、この幸せを心に刻み、今後も学習・研究に取り組んでいきたいと思っています。

《学ぶことの大切さ》

教養学部 心理と教育コース 吉川 幸夫 さん

現在、62歳の私ですが40年ぶりに人生二度目の大学を卒業することができました。私自身、電気工事業の経営者という立場ですが、仕事との両立は大変だという覚悟を持ちながらそれでも何とか実行できたのも、この4年間にコロナ渦で飲み食いや人との接触到に制限がかけられていた状況であったので、勉強に集中できたのではと思っています。

私がこの放送大学に入学を考えたのは、社員の一人が鬱になってしまったのがきっかけでした。その当時は社員と向き合うこともせず、ただ「がんばれ！がんばれ！」という言葉しかかけることができませんでした。これが一番よくない方法だと後から教えられ自分でも落胆してしまいました。もっと社員の気持ちを理解するにはどうしたらいいのか、今社員がどんな心の病を抱えているのか、という人間の深層心理をもっと勉強したくなり、この心理と教育コースで学び始めました。この間、国家資格のキャリアコンサルタントの資格も同時に取得し、より一層心理学の理解を深めることもできました。

放送大学の一番の魅力は、まず通信制の大学は他にもたくさんありますが、こんな一流大学の素晴らしい先生方の講義が比較的安い授業料で拝聴できることではないかと思います。もちろん通学制の大学に比べてインターネット配信授業だと一方通行の授業になってしまっていますが、その分、テレビ講義ではテキストだけでは分かりにくいところを丁寧に解説していただき、また面接授業では実験などを通して心理学をより理解してもらおうと講義してくれる先生方にはとても感謝しております。今後ラジオ講義よりテレビ講義が増えてくれば、もっと授業が楽しくなるのではと思っています。

今、リカレントやリスキリングなどと言われている時代、放送大学で学ぶ気持ちを大切にしていきたいと思い、4月から引き続き社会と産業コースに再入学いたしました。

学位記授与式の案内が私にも届きました！履修登録をするときに、あとこの2つ（4単位）をとることができれば卒業できる、と予想はしていたけれど、内心、合格できるかなと不安でした。しかし、無事にAの成績通知書を受け取り、その後、学位記授与式の案内も受け取ったのです。なんだか嬉しくて、こんな場を設定して頂けるならぜひ出席してみようと決めました。

所長さんの挨拶に感激し、学位記を頂き嬉しく思い、共に卒業を迎えた出席者の学習の歩みをお聞きし共感したり、尊敬したり。年代、性別、仕事、境遇も様々ながら、共に放送大学で学び、そして更に学びを続けようと志す方々に出会え刺激を受けました。

私が、放送大学に入学した理由は大きく2つ。1つは短期大学卒業であったため、キャリアを積む上で少しコンプレックスであったこと。もう1つは大学卒業と同時に認定心理士の資格を取得したかったこと。資格申請はまだですが、この2つの目標を果たせたことは自分への自信にも繋がりました。

入学してから9年が経っています。途中2年間は育児のため履修できず再入学しました。コロナ禍で学習やテストの方法も変わりました。勉強の時間確保ができなかったり、課題提出を忘れかけ、必死でテキストとにらめっこしたり、1回目のテストを合格できなかった科目もありました。そして、やっと、やっとと言うのが正直な感想です。

行き詰ることも、少し面倒だなと感じることも、難しすぎて全く分からず途方に暮れる事もあるかもしれませんが、様々な方が共に学んでいます。きっと支えてくれる方がいます。それらを糧に、それぞれの目標に向かって、これからも自分のペースで学びを深めていきましょう！

和歌山学習センター 今年度の新任客員教員よりご挨拶

◇則定 百合子 和歌山大学教育学部・准教授（臨床心理学、青年心理学）

今年度再び和歌山学習センターで心理学の学習相談を担当させていただくことになりました。専門は、臨床心理学と青年心理学です。特に、学校カウンセリング、思春期の子ども・保護者の心理的援助などに取り組んでいます。多様化する社会の中で、自分や他者の心について考える機会は、ますます多くなってきています。心理学の学びを深めることは、すべての人にとって、自分らしく生きるための手がかりになると信じています。学習相談では、皆様と共に、様々な視点から「心」について考えていきたいと思っています。どうぞよろしくお願いいたします。

2024年度連携公開講座のご案内

和歌山県立図書館との連携公開講座を今年度も開催いたします。「地球環境と身近なSDGs」をテーマに10月、11月の土曜日に各1回、和歌山県立図書館を会場として開催予定です。

（詳細は、「てまり10月号」でお知らせします。）

ご家族、お友達お誘い合わせの上、奮ってご参加ください。



放送大学 和歌山学習センター

〒641-0051

和歌山県和歌山市西高松1丁目7-20(和歌山大学松下会館内)

Tel. 073-431-0360

Fax. 073-431-0311

E-mail wakayama-sc@ouj.ac.jp

ウェブサイト <https://www.sc.ouj.ac.jp/center/wakayama/>

（★注意）和歌山大学（和歌山市栄谷）とは全く別の場所に
あります。和歌山県立図書館の東隣です。

【開所曜日・時間】

火曜～日曜 10:00～18:00

閉所日：月曜・祝休日、8/11～16、年末年始



2024年度第2学期からの通信指導について

2024年度第2学期より通信指導は原則として ＜Web提出＞ となります。
(郵送提出科目のみ「郵送提出」により実施します。)

■通信指導問題は、学期開始当初から閲覧できるように、システムWAKABA授業共有ファイルにアップロードされます。(通信指導問題冊子は印刷教材と一緒に郵送されません。)

■Web通信指導による提出が困難な方へ。

10月1日時点で単位認定試験の受験場所を学習センターにしている方は大学本部より10月下旬～11月上旬に問題冊子が郵送されます。解答は郵送で提出します。

単位認定試験の受験場所を学習センターにしていない場合、10月31日(必着)までに申請を行うと通信指導を郵送で提出することができます。

■郵送提出方式限定の対象科目は6科目で、2024年度第2学期の授業科目案内等に記載しています。(10月下旬～11月上旬に問題冊子が郵送されます。)

※詳しくは別紙ならびに放送大学ウェブサイトの「重要なお知らせ」、『学生生活の栞』【学部】P64～P68、【大学院】P64～P68をご覧ください。



科目登録時の制限について

自宅受験の場合、科目登録の制限がなくなりました。

■2024年度第1学期の科目登録から、自宅受験の場合は、試験日および時限が同一の科目でも同時に2つ以上科目登録することが可能になっています。

■学習センター受験の場合は、従来通り、試験日および時限が同一の科目は同時に2つ以上科目登録できません。2024年度第2学期『授業科目案内』の巻末にある「学習センター受験者用の単位認定試験時間割・出題形式一覧」を確認のうえ、科目登録を行ってください。

教養学部全科履修生の卒業要件改正について

全科履修生の卒業要件には、「科目区分に係る要件」と「授業形態に係る要件」があります。
新卒業要件では「授業形態に係る要件」が改正されました。

授業形態	修得すべき 最低単位数 (計124単位)	授業形態を 問わない単位数
放送授業	74単位 (従来: 94単位)	30単位 (従来: 10単位)
面接授業または オンライン授業	20単位	

■従来に比べ、放送授業・面接授業・オンライン授業のいずれでも修得できる単位が20単位増え、より自由に科目を選択できるようになりました。

■2023年度第2学期以前から全科履修生に在籍中の方(2024年度第1学期末に学籍が切れる方を除く)も、カリキュラム移行の手続きを行うことで、新卒業要件の適用を受けることができます。

単位認定試験について

(学部・大学院)

2024年度の単位認定試験は前年度に引き続き、Web受験方式にて実施します。
(一部科目は郵送受験方式)

試験日程 (郵送試験は提出期間)	試験期間は出題形式によって異なります。 Web試験 (択一式) 2024年7月14日 (日) 9時～7月22日 (月) 17時 Web試験 (記述式・併用式) 2024年7月14日 (日) 9時～7月18日 (木) 24時 郵送試験 (すべての出題形式) 2024年7月14日 (日) ～7月18日 (木) «必着»
Web受験実施方法概要 	①試験期間中は自宅等から24時間いつでも受験可能です。 ②1科目50分の制限時間があります。(一時停止不可、1回のみ受験可能) ③出題形式には「択一式」「記述式」「(択一式と記述式の)併用式」があり、各科目の出題形式は「授業科目案内」に掲載されています。 ④制限時間以内に「択一式」は選択肢をクリック、「記述式」は解答記入欄に文字入力することで解答します。
郵送試験を実施する科目について (4科目のみ) 	①「正多面体と素数(‘21)」、「日本美術史の近代とその外部(‘18)」、「量子化学(‘19)」、「行政学講説(‘24)」のみ郵送試験で実施します。 ②7月上旬ごろ大学本部から送られる問題用紙・解答用紙・提出用封筒を用いて郵送で解答を提出します。 ③試験時間の制限はありません。 提出期間内に解答を作成し、提出してください。
注意事項 	①Web単位認定試験体験版を操作されていない方は、端末等の動作保証ができないため、受験に使う予定のパソコン・スマートフォン・タブレット等で必ず体験版を操作し、解答提出が可能か確認してください。 ☆体験版は何度でも解答提出できますが、本番の単位認定試験は一回のみの提出となります。 ②パスワードを忘れてしまった場合など、システムWAKABAにログインできない方は和歌山学習センター(TEL:073-431-0360)までご連絡ください。
その他	和歌山学習センターでは試験期間中の特別な開所時間を設けません。 現行どおり(10時～18時)です。

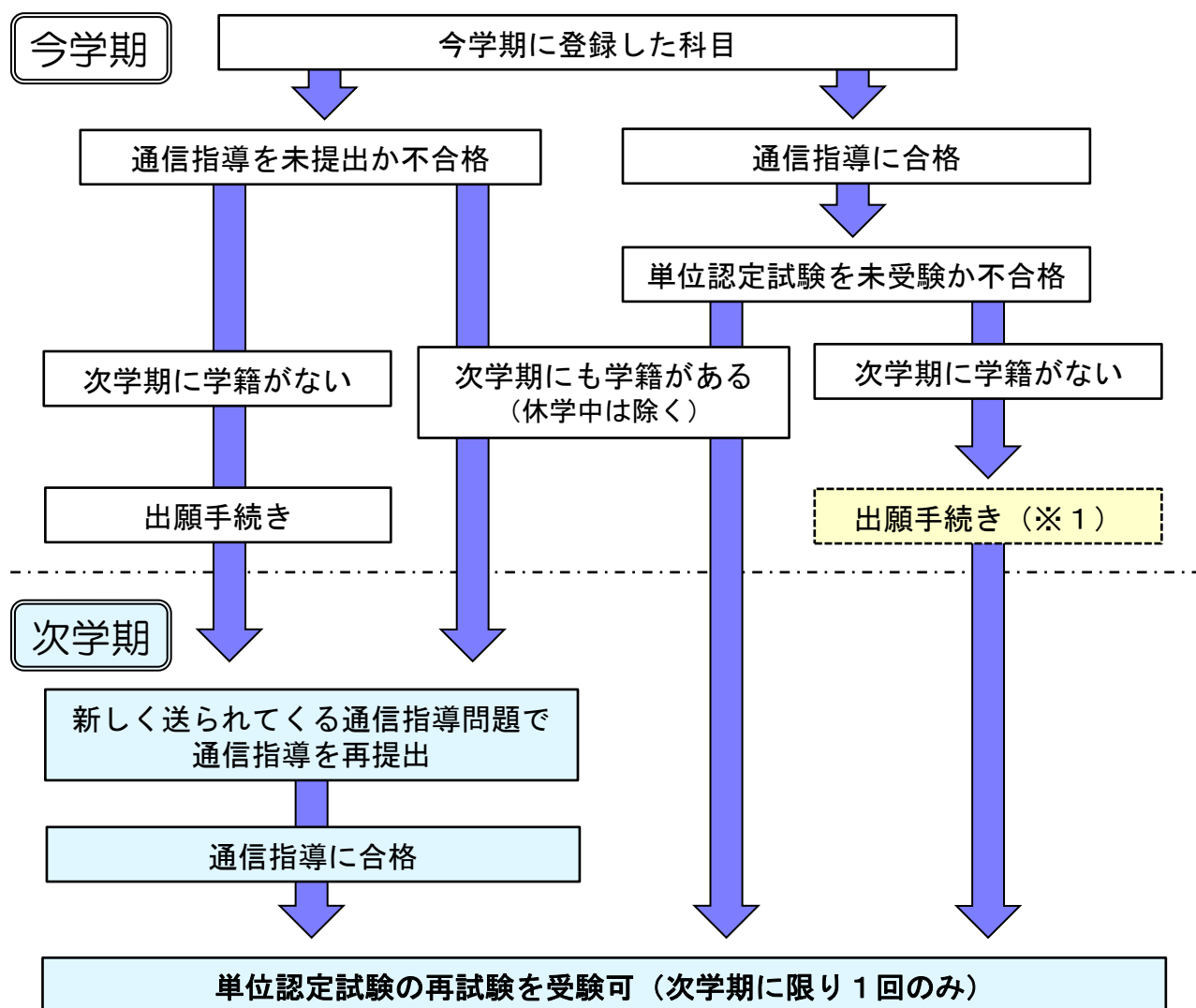
各種発送時期 	①通信指導添削結果の返送：2024年6月末～7月上旬 ☆択一式科目(併用式科目の択一部分)は7月8日(月)までに、記述式科目(併用式科目の記述部分)は7月11日(木)までに届かない場合は、大学本部(TEL:043-276-5111)に連絡してください。 ②受験票(単位認定試験通知)：2024年6月下旬 発送予定 ☆7月5日(金)までに届かない場合は、大学本部(TEL:043-276-5111)に連絡してください。 ③郵送受験方式の科目のみ 問題用紙・解答用紙・提出用封筒 : 2024年7月上旬 発送予定 ④成績通知書：2024年8月下旬 発送予定 システムWAKABA「教務情報→履修成績照会」でも確認することができます。
--	---

再試験について（登録科目の単位を修得する必要がある方へ）

「学生生活の榮」〔学部〕P74〔大学院〕P73～74

今学期に新規に登録した放送授業科目の単位を修得できなかった場合、次学期に学籍がある場合（休学中を除く）に限り、再試験を受けることができます。

再試験科目については、あらためて科目登録をする必要がなく、授業料もかかりません。



※1 <単位認定試験を受験した方が再試験のために出願する場合>

☆新規登録科目なしの場合…試験結果が合格の場合、出願は無効となります。
不合格の場合、入学料のみ必要となります。

☆新規登録科目ありの場合…試験結果が合格の場合、新規登録科目のみが登録されます。

★再試験制度は1回のみです。

再試験で不合格の場合は、科目登録（または、再出願）が必要です。

（授業料が必要です。また通信指導も再度提出しなければなりません。）

科目登録申請期間・出願期間中にそれぞれ手続きを行ってください。

★単位認定試験の結果を見てからの科目登録・出願も可能です。ただし、試験結果の送付が申請期限間際となる可能性がありますので、あらかじめご了承ください。

2024年度第2学期 科目登録・継続入学等のご案内

科目登録：「学生生活の葉」〔学部〕P57～60〔大学院〕P56～62
継続入学：「学生生活の葉」〔学部〕P91～93〔大学院〕P91

次学期に学籍がある方

「科目登録申請」手続きを行ってください。

科目登録申請には、次の方法があります。いずれかの方法で手続きを行ってください。

①「システムWAKABA」による方法：

◆ インターネット上での申請方法です。申請期間中に科目登録を行ってください。

②「科目登録申請票」による方法：

◆ 大学本部から送付される「科目登録申請要項」に添付されています。
必要事項を記入し、申請期間中に大学本部に郵送してください。

★①と②の重複申請はできません。

2024年度第2学期「科目登録申請要項」：7月中旬発送予定

★「放送授業」・「オンライン授業」・「面接授業」の科目登録ができます。

* 8月7日（水）までに届かない場合は 大学本部（総合受付）に連絡してください。

【科目登録申請期間】*申請方法により提出期限が異なりますので、ご注意ください。

・「システムWAKABA」による申請期間【インターネット】
8月15日（木）9時～8月31日（土）24時

・「科目登録申請票」による申請期間【郵送】
8月15日（木）～8月30日（金）**本部必着**

次学期に学籍がなく、継続して学習を続けたい方

「出願（継続入学）」手続きを行ってください。

出願（継続入学）には次の方法があります。いずれかの方法で手続きを行ってください。

① インターネットによる方法：申請期間中に手続きを行ってください。

◆ システムWAKABA上で継続入学申請ができます。

（大学本部から案内が送付されます。）

◆ 放送大学ウェブサイトのインターネット出願ページから出願できます。

② 郵送による方法：必要事項を記入し、期間中に大学本部に郵送してください。

◆ 「学生募集要項」に添付されている「出願票」で出願できます。

（学習センター等で配布しています。）

※2024年度から学期満了者向け送付物（本部より）は「継続のご案内」プリントのみとなっています。

募集要項が必要な方は学習センターまでお知らせください。

★①と②の重複申請はできません。

2024年度第2学期「学生募集要項」：6月10日（月）配布開始

★継続入学される方で、面接授業の登録申請を行いたい方は、必ず上記の「科目登録申請期間」内に、システムWAKABAを通して出願する必要があります。

【出願期間】

・インターネットによる申請期間

6月10日（月）～9月10日（火）**17時まで**

・「出願票」等による申請期間【郵送】

6月10日（月）～9月10日（火）**本部必着**

出願票に写真を未添付の場合、学生証の写真は以前提出された写真となります。

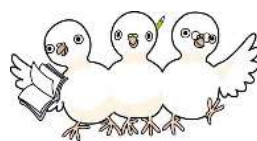
写真を変更したい場合は、出願手続きの際に行ってください。後日『写真票』を郵送されたり、後日システムWAKABAを利用してご自身で差し替えた写真は、次回の学生証更新時に利用されます。

詳しくは和歌山学習センターまでお問い合わせください。



2024年度第2学期 面接授業のご案内

科目登録申請後の追加・変更はできませんので、慎重に科目選択を行ってください。
また、定員を上回る申請があった科目については、抽選による選考を行います。
申請科目すべてが受講できるとは限りませんので、ご注意ください。
和歌山学習センターで開設する面接授業科目は下記のとおりです。



授業内容等は、「面接授業時間割表[近畿ブロック版]」（大学本部送付）か放送大学ウェブサイトをご覧ください。

科目区分	科目名・担当講師	開設日	定員
導入科目 情報	「表計算GASプログラミング入門」 辻 靖彦 (放送大学・教授)	10月26日(土) 1～4時限 10月27日(日) 1～4時限 ★自分用パソコン持ち込み方式(BYOD)で実施します。	20
	「地域データの活用」 満田 成紀 (和歌山大学戦略情報室・教授/ 放送大学和歌山学習センター・客員教授)	11月16日(土) 1～4時限 11月17日(日) 1～4時限 ★自分用パソコン持ち込み方式(BYOD)で実施します。	20
専門科目 生活と福祉	「こころの健康と精神医学」 岩谷 潤 (一般社団法人COMHCa共同代表・医師)	11月30日(土) 1～4時限 12月 1日(日) 1～4時限	25
	「身体運動と生活習慣病の予防」 宮井 信行 (和歌山県立医科大学保健看護学部・教授)	12月 7日(土) 1～4時限 12月 8日(日) 1～4時限	30
専門科目 心理と教育	「心理検査法基礎実習」 則定 百合子 (和歌山大学教育学部・准教授/ 放送大学和歌山学習センター・客員准教授)	10月19日(土) 1～4時限 10月20日(日) 1～4時限	20
	「心理学実験1」 村上 凡子 (和歌山信愛大学教育学部・教授)	10月26日(土) 1～4時限 10月27日(日) 1～4時限	30
	「心理学実験2」 岩原 昭彦 (京都女子大学心理共生学部・教授)	12月21日(土) 1～4時限 12月22日(日) 1～4時限	20
専門科目 社会と産業	「持続可能な鉄道を考える」 西川 一弘 (和歌山大学紀伊半島価値共創基幹・教授)	12月14日(土) 1～4時限 12月15日(日) 1～4時限 ★2日目の一部は伊太祈曽駅と貴志駅で行います。	20
専門科目 人間と文化	「世界遺産の庭園」 小野 健吉 (大阪観光大学観光学部・教授)	11月 9日(土) 1～4時限 11月10日(日) 1～4時限	20
	「世界遺産と観光」 チャクラバルティー アビック (和歌山大学観光学部・准教授)	11月16日(土) 1～4時限 11月17日(日) 1～4時限	20

科目区分	科目名・担当講師	開設日	定員
専門科目 人間と文化	「博物館で学ぶきのくにの歴史」 竹中 康彦 (和歌山県立博物館・学芸員)	12月11日(水) 1～4時限 12月12日(木) 1～4時限 ★2日間とも和歌山県立博物館で行います。	20
	「鯨捕り、ジョン万次郎」 櫻井 敬人 (太地町歴史資料室・学芸員)	12月21日(土) 1～4時限 12月22日(日) 1～4時限	30
専門科目 情報	「仮想世界の行動設計」 山上 俊彦 (株式会社ACCESS技術戦略室・ シニアソフトウェアエンジニア)	11月 9日(土) 1～4時限 11月10日(日) 1～4時限	30
	「データサイエンス」 伊原 彰紀 (和歌山大学システム工学部・准教授)	11月30日(土) 1～4時限 12月 1日(日) 1～4時限 ★自分用パソコン持ち込み方式(BYOD)で実施します。	20
専門科目 自然と環境	「微分積分と差分和分」 石崎 克也 (放送大学・教授)	10月19日(土) 1～4時限 10月20日(日) 1～4時限	20
	「海水増養殖―海を耕す」 升間 主計 (近畿大学水産研究所・所長)	11月16日(土) 11月17日(日) 各自で宿泊手配 ★2日間とも白浜町近畿大学水産研究所で行います。	25
	「PCで太陽系外の宇宙を学ぼう」 曾我 真人 (和歌山大学システム工学部・准教授)	12月14日(土) 1～4時限 12月15日(日) 1～4時限	20
総合科目	「歩く百科事典―南方熊楠」 谷脇 幹雄 外4名 (公益財団法人南方熊楠記念館・顧問 外)	10月26日(土) 10月27日(日) 各自で宿泊手配 ★2日間とも白浜町南方熊楠記念館で行います。	20
	「南紀熊野ジオパークの風土と文化」 此松 昌彦 外1名 (和歌山大学教育学部・教授 外)	12月 7日(土) 1～4時限 12月 8日(日) 1～4時限	20

●「教科書」指定の有無を前もってシラバス(授業概要)で確認し、各自で書店や出版社から直接購入するなどして、授業当日に必ず持参してください。取り寄せに時間がかかる場合もありますので、ご注意ください。
 なお、和歌山学習センターでは「教科書」の販売・貸出は行っておりません。

和歌山の時間割

1時限	10:00～11:30
2時限	11:40～13:10
昼休憩	
3時限	14:00～15:30
4時限	15:40～17:10

面接授業とは？

- 全科履修生が卒業するためには、面接授業かオンライン授業の単位を20単位以上修得する必要があります。卒業を目指している方以外は、必修ではありません。
- 1科目につき1単位です。
- 2日間で計8回の授業(90分×7回、45分×1回)を行い、原則としてレポートか試験等が課されます。

和歌山学習センター客員教員による
2024年度第1学期**学習相談のご案内**

客員教員名	専門分野	実施曜日・時間
則定 百合子 和歌山大学教育学部・准教授	臨床心理学 青年心理学	第2・4 火曜日 13:00～15:00
兵頭 俊樹 元和歌山大学クロスカル教育機構・准教授	ドイツ語学・文学 ヨーロッパ言語文化	第2・4 火曜日 14:30～16:30
竹林 浩志 和歌山大学観光学部・教授	経営学 組織論	第1・3 水曜日 10:00～12:00
木村 憲喜 和歌山大学大学院教育学研究科・教授	化学 理科教育	毎週水曜日 14:00～16:00
森下 順子 和歌山信愛大学教育学部・教授	発達心理学 保育・幼児教育 子育て支援	第2・4 木曜日 13:30～15:30
原田 利宣 和歌山大学システム工学部・教授	デザイン工学 感性工学 ※1	第1・3 木曜日 10:00～12:00
満田 成紀 和歌山大学戦略情報室・教授	ソフトウェア工学 ※1	【7月】第2・4土曜日 【8月・9月】毎週土曜日 いずれも10:00～12:00
辻 あさみ 和歌山県立医科大学保健看護学部・教授	成人看護学	第1・3 土曜日 10:00～12:00
宗森 純 放送大学和歌山学習センター・所長	情報工学	随 時（出勤日）

※1 ソフトウェア（Word,Excel,PowerPoint）、インターネット、Windowsなどについての質問も可

学習相談とは？

所長の宗森および客員教員が学習上の種々の相談に応じています。
相談を希望する学生は、『学習相談票』（和歌山学習センターウェブサイトに掲載ならびに事務室に備え付け）に必要事項を記入し、
相談希望日1週間前までに事務室に申し込んでください。
後日、相談日を通知します。（※『学習相談票』はFAX送信可）

予約制です！



客員教員による『学習会』のご案内

「学習会」とは？

和歌山学習センターの客員教員が、毎回それぞれのテーマに沿って講義をします。
無料で各先生の専門分野に関する面白い講義が受けられる機会です。
参加希望の方は、学習会当日、直接和歌山学習センターまでお越しください。
ぜひ、お気軽にご参加ください！
※事前申込みは、特に記載がない限り不要です。※単位認定はありません。

講 師	日 時	講 義 内 容
則定 百合子 和歌山大学 教育学部・准教授 専門：臨床心理学 青年心理学	9月10日(火) 13時00分～ 14時30分	『カウンセリングの基本を学ぶ』 近年、心のケアの需要が高まっています。一言で心のケアといっても、様々なものがありますが、今回は、カウンセリングとは何か、基本的なことを共に学んでいきたいと思います。 心理学を初めて学ぶ方も、是非ご参加いただければと思います。
兵頭 俊樹 元和歌山大学 クロスカル教育機構 ・准教授 専門：ドイツ語学・文学 ヨーロッパ言語 文化	月2回 火曜日 (8月のみ1回) 右記の日程で 実施予定 15時00分～ 16時30分	『歴史で学ぶ英語』 邦訳が出ているエルンスト・ゴンブリッチ『若い読者のための世界史』（中公文庫）とユヴァル・ノア・ハラリ『サピエンス全史』（河出書房新社）の英語版を、構文の理解に重点を置きながら少しずつ読み進んでいきます。 読んでいる箇所は1月時点で、前者は17章「帝政のローマ Life in the Empire and its Frontiers」でローマ帝国が崩壊へ向かう過程、後者は11章「グローバル化を進める帝国のビジョン Imperial Visions」で様々な歴史上の帝国に共通する特徴を述べている箇所。 それぞれ毎回10～20行読み進めます。 【実施日程】 7月9日、7月23日、8月27日、9月10日、9月24日

講 師	日 時	講 義 内 容
竹林 浩志 和歌山大学 観光学部・教授 専門:経営学 組織論	7月3日(水) 10時00分～ 12時00分	『組織における人間を考える』 我々は数多くの組織と様々な形で関わりながら生きています。その組織というものと関わることで多くの喜びを手に入れるだけでなく、多くのコンフリクトをかかえたりもします。 では、その「組織」とはそもそもどのようなものなのでしょうか？ その中で活動することとはどのようなことなのでしょうか？ 経営学・組織論・意思決定論などをベースに組織内における人間そのもの、および人間間の諸問題について皆さんと一緒に考えてみたいと思います。
木村 憲喜 和歌山大学大学院 教育学研究科・教授 専門:化学 理科教育	7月24日(水) 14時00分～ 16時00分	『宝石の化学』 これまで地球からさまざまな宝石が取り出されてきました。この宝石はいったい何からできているのでしょうか。そして、宝石はどのようにしてできるのでしょうか。また、ルビーはどのようにして赤色なのでしょうか？ このような疑問について、みなさんと一緒に考えていきたいと思っています。
	原則として 月1回 水曜日 14時00分～ 16時00分 ※実施日は月毎 に掲示をご覧になるか、事務室へお 問合せください。	『学生自主ゼミナール』 月に1回のペースで行っています。 報告者は、“和歌山学習センター所属の学生”。 各回毎に、担当学生がテーマを決めて発表し、互いに学習を深めます。 事前の申し込みは不要です。ぜひお気軽にご参加ください！

講 師	日 時	講 義 内 容
満田 成紀 和歌山大学 戦略情報室・教授 専門:ソフトウェア工学	月1回 土曜日 右記の日程で 実施予定 10時00分～ 12時00分	『パソコン・スマホDojo』 パソコンやスマートフォンを使っていて、「もっとこんな使い方がしてみたい」と思うことはありませんか？ そんなあなたに、ちょっとしたアドバイスと一緒にチャレンジする機会を提供するのが「Dojo（道場）」です。 「写真の編集がしたい」「ビデオ通話ってどうやるの？」など、みなさん自身のやってみたいことや悩みについて、教員がメンター（お助け人）となって取り組みます。すぐにはできないかもしれませんが、ゆっくり少しずつ学んでいきましょう。 ※自分のノートPCやスマートフォンを持ってくるください。 【実施日程】 7月27日、8月24日、9月21日
辻 あさみ 和歌山県立医科大学 保健看護学部・教授 専門:成人看護学	9月14日(土) 10時30分～ 12時00分	『アドバンス・ケア・プランニング(ACP)について』 ACP(アドバンス・ケア・プランニング Advance Care Planning)とは、将来の変化に備え、将来の医療及びケアについて、本人を主体に、そのご家族や近しい人、医療・ケアチームが、繰り返し話し合いを行い、本人による意思決定を支援する取り組みのことです(厚生労働省)。厚生労働省は、平成27年3月に「終末期医療」を「人生の最終段階における医療」という表現に改めました。人はいつかは死を迎えます。その時に“死”を考えるのではなく、今をどう生きるかを考える、ACPIは最期まで尊厳を尊重した人間の生き方に着目した考え方をいいます。 この学習会ではACPの定義をご紹介します、皆さんと一緒にACPIについて考えてみたいと思います。

- 参加者は放送大学の学生といたします。
- 不測の事態発生時には、実施を延期したり取りやめたりする場合があります。
その際には、和歌山学習センターウェブサイトに掲載するとともに、和歌山学習センター内に掲示いたします。

システムWAKABAでできること

～特に学期後半に便利な機能をご紹介します～

まもなく、単位認定試験が始まります。その後は、成績発表に次学期の科目登録など、一大イベントが目白押し。システムWAKABAを最大限に活用して、試験を乗り切りスムーズに次学期を迎えましょう。

- ✓ 単位認定試験の過去の問題・解答を見たい！ ⇒①
- ✓ 成績評価の結果は・・・ ⇒②
- ✓ 次学期の科目登録・継続入学申請をシステムWAKABAでしたい！ ⇒③



まずは、システムWAKABAにログイン。



キャンパスライフ

授業サポート

教務情報

学生カルテ

> 学生カルテ

変更・異動手続

> 変更・異動手続

履修成績照会

> 履修成績照会 ←②

単位認定試験時間割

> 単位認定試験時間割照会（学生用）

出願・科目登録申請

> 科目登録申請
> 継続入学申請 ←③

> 出願申請進行状況確認

シラバス検索

> シラバス参照

自己判定（シミュレート）

> 所属コース変更・カリキュラム移行シミュレーション

資格取得判定

> 科目群履修認証制度自己判定

資格取得申請書

> 科目群履修認証状申請書出力



②と③は、教務情報に！

他にも科目選びの参考になる機能や手続きに便利な機能がたくさんあります。いろいろ開いてみてください。

①過去の試験問題・解答は学内リンクに！

学内リンク

放送授業

> 放送授業のインターネット配信
> 印刷教材試し読み
> Web通信指導
> Web単位認定試験

> 過去の単位認定試験問題・解答等

オンライン・面接授業等

> オンライン授業
> ライブWeb授業
> 面接授業（第1学期）のページ
> 面接授業（第2学期）のページ

その他リンク

> 放送大学自己学習サイト
> 看護師国家試験学習支援ツール
> 修士論文問題
> 放送大学附属図書館

「学生証」について

「学生生活の栞」[学部] P18～20
[大学院] P24～28

学生証の交付を所属学習センターで行っています。（大学本部からは送付されません。）

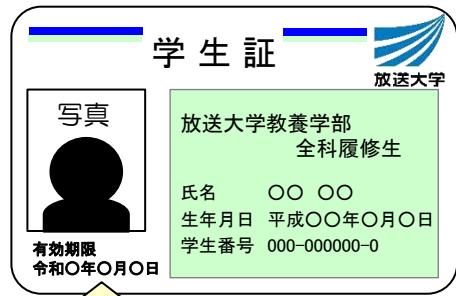
対象者

- ・今学期入学者のうち学生証の受け取りがまだの方
- ・有効期限切れの学生証をお持ちで新しい学生証の受け取りがまだの方

学生証の交付に必要なもの

入学許可書（新規入学者）または期限切れの学生証（在籍者）

【注意】出願・科目登録時に写真票を提出していない方は、①システムWAKABAで直接登録、または②顔写真を
大学本部学生課出願登録係に郵送してください。②の場合、学生証の発行に2～3週間ほどかかります。



期限が切れていないか
確認してください！

- ♥ 学習センター等を利用する場合は、必ず携行してください。
- ♥ 学生証には有効期限があります。

【学部・大学院とも】

全科履修生：2年間 / 選科履修生：1年間 / 科目履修生：半年間

※更新の際は写真の提出は不要です。

- ♥ 学生証の紛失や氏名変更した場合の再発行も、学習センターで行います。
手数料500円を持参し、学習センター事務室で手続きを行ってください。

各種変更手続きについて

「学生生活の栞」[学部] P20～21、P82～90
[大学院] P29～30、P81～90

※様式（紙）は「学生生活の栞」の巻末、「システムWAKABA（キャンパスライフ⇒各種届出・申請様式）」にあります。

変更内容	提出期限		提出先（様式で提出する場合）			備考
	様式（紙） ※本部必着	システム WAKABA	教養学部生	修士選科生 修士科目生	修士全科生 博士全科生	
住所等の変更	在学中随時 (変更後速やかに)		和歌山学習 センター	本部学生課 入学・履修係	本部教務課 大学院研究指導係	
氏名等の変更	在学中随時 (変更後速やかに)		本部学生課	入学・履修係	本部教務課 大学院研究指導係	あわせて「学生証の再発行手続き」も行ってください。 (手数料：500円)
(学部) 所属コース変更願 カリキュラム移行届	2024年度第2学期から変更 4月20日～6月7日		本部学生課 入学・履修係	—	—	以下はできません。 ・学期を遡っての変更 ・学期途中からの変更 ・卒業研究履修中の変更
(修士全科生) 所属プログラム 変更願	第1年次の 12月末まで	—	—	—	本部教務課 大学院研究指導係	※「所属プログラム変更願」を教務課へ請求してください。 詳細は「学生生活の栞（大学院）」P83参照
所属学習センター 変更願	2024年度第2学期から変更 4月20日～8月10日		本部学生課	入学・履修係	本部教務課 大学院研究指導係	以下はできません。 ・学期を遡っての変更 ・学期途中からの変更
休学・復学届	2024年度第2学期から変更 4月20日～9月25日		本部学生課	入学・履修係	本部教務課 大学院研究指導係	休学期間（通算） ・全科履修生：4年間 ・選科履修生：1年間 ・修士全科生：2年間 ・博士全科生：3年間

各種証明書が必要な場合「諸証明書交付願」を提出してください（手数料は1通につき200円）。なお、証明書の発行に2週間程度かかるものや、事務処理上発行できない期間がありますので、必要な方は早めに提出してください。

提出先：和歌山学習センター

郵便での申請方法

来所されない場合は、下記4点を和歌山学習センターまで郵送してください。

- ① 手数料分の郵便定額小為替証書（1通につき200円）
- ② 諸証明書交付願（様式：『学生生活の葉』巻末、
もしくは「システムWAKABA（キャンパスライフ⇒各種届出・申請様式）」からダウンロード）
- ③ 返信用封筒《宛名明記》（証明書1～2通：長形3号、3通以上：角型2号）
- ④ 返信用切手（証明書1通：84円、2通：94円、3通以上：140円）

全科履修生・修士全修生・博士全修生が、授業の視聴や面接授業、単位認定試験、卒業研究、研究指導等のために通学する場合等に発行します。

和歌山学習センターでは、JRと和歌山電鐵について適用でき、

『一般普通回数乗車券（JR・和歌山電鐵）』および

『学生割引普通乗車券（片道区間100km以上・JRのみ）』（2割引）を購入できます。

学割証が必要な方は、事務室備え付けの「学割証発行願」を提出してください。

提出先：和歌山学習センター

郵便での申請方法 ※使用日の10日前までに必着！

来所されない場合は、下記2点を和歌山学習センターまで郵送してください。

- ① 学割証発行願（システムWAKABA（キャンパスライフ⇒各種届出・申請様式）からダウンロード）
- ② 返信用封筒（長形3号に84円切手貼付・宛名明記）

※ 卒業研究、研究指導およびゼミ出席の場合は、指導教員から指示のあったことを示すもの（日時や場所が分かる指導教員からのメールの写しなど）も同封（持参）してください。

科目群履修認証制度

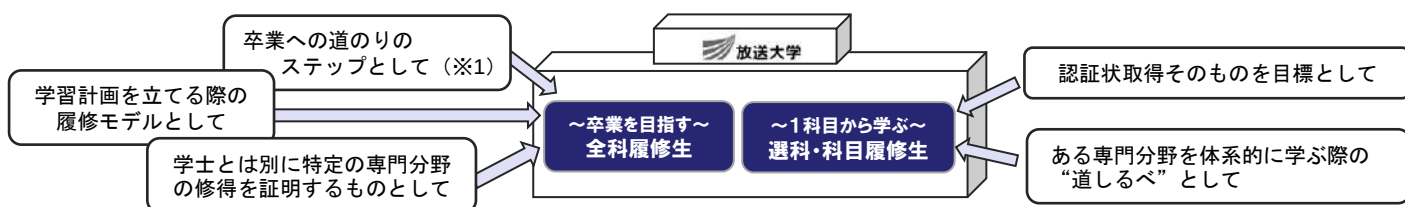
放送大学

エキスパートをご存知ですか？

「学生生活の葉」[学 部] P102

この制度は、教養学部¹の全科履修生・選科履修生（*）・科目履修生（*）を対象とした放送大学独自の認証制度です。（* 本学全科履修生への入学資格（高校卒業等）を満たしている必要があります。）

放送大学が指定する特定の授業科目群を履修することで、ある分野に目的・関心を持ち、そのための学習を体系的に行ったことを証明します。履歴書への記載や、職場やボランティア活動時に活用いただくなど、それぞれの目的に合わせ、広く学習や生活の場でお役立てください。



『放送大学 エキスパート』で認証状を取得するまで

詳細は放送大学本部より送付されている冊子『科目群履修認証制度（放送大学エキスパート）について』（今年度版）もしくは学習センター事務室で配布しているパンフレット等をご覧ください。

※1 認証状取得のために修得した単位は、卒業要件に必要な単位としてカウントされます。

① 入 学

全科履修生、選科履修生または科目履修生として入学

② 単位修得

目標とするプランを決め、必修科目、選択必修科目の条件を満たしながら所定の単位を修得！

③ 認証状申請

必要な単位をすべて修得したら、認証状を申請しましょう！

2024年度 夏季集中型科目 《学校図書館司書教諭講習》スケジュール

「学生生活の栞」[学部] P95～96・「図書館司書教諭講習実施要項」

学校図書館司書教諭講習を申し込まれた方は、下記のスケジュールを参考に学習をスタートしてください。
ただし、あくまで予定ですので、必ず本部から送付される各種案内で最終日程をご確認ください。

入学許可書・印刷教材・通信指導問題等の送付：7月上旬～

★7月中旬までに届かない場合は、大学本部（学生サポートセンター）まで連絡してください。

学生証の交付：7月上旬～ 所属学習センターにて

★入学者のみ（すでに放送大学に在籍している方への交付はありません。）

放送授業期間：7月20日（土）～8月3日（土）（再放送：7月21日（日）～8月4日（日））

※インターネットでも視聴可能です。※一部の科目はインターネット配信限定での視聴となります。

通信指導提出期間：8月1日（木）～8月15日（木）本部必着

単位認定試験課題の送付：8月上旬～

★8月20日（火）までに届かない場合は、大学本部学生サポートセンターまで連絡してください。

通信指導添削結果の送付：9月下旬

★9月27日（金）までに届かない場合は、大学本部学生サポートセンターまで連絡してください。

単位認定試験課題提出期間：9月30日（月）～10月7日（月）本部必着

成績通知の送付：12月上旬

★12月12日（木）までに届かない場合は、大学本部学生サポートセンターまで連絡してください。

修了証書の送付：3月下旬

★3月31日（月）までに届かない場合は、大学本部学生サポートセンターまで連絡してください。

2024年度第1学期修士全科生スケジュール(7月～9月)

「学生生活の栞」[大学院] P10～11

修士全科生
【臨床心理学プログラム以外】

研究レポートⅠ提出期限（1年次）

8月16日（金）

研究レポートⅢ提出期限（2年次）

8月16日（金）

修士全科生
【臨床心理学プログラム】

臨床心理実習（2年次）

～11月30日（土）

臨床心理査定演習Ⅱ（1年次）

8月6日（火）～9日（金）

臨床心理基礎実習Ⅱ（1年次）

8月10日（土）～11日（日）

臨床心理実習・集中面接授業（2年次）

8月22日（木）～24日（土）

2025年度『卒業研究履修の手引』配布中！

2025年度の『卒業研究履修の手引』を学習センターにて配布しています。

ご希望の方は事務室までお越しください。

- お電話くだされば郵送もいたします。
- 来年度に履修を考えている方は、お早めに入手のうえ、申請準備をしてください。
- 指導教員の希望について、所属学習センター所長との面談が必要な場合があります。
なるべく7月中旬までに面談を済ませてください。

卒業研究 履修申請期間：

2024年8月8日（木）9時～8月15日（木）17時

申請は期間中インターネットで行えます。※郵送の場合は同日必着

《注意事項》

- ◆ 履修申請の条件：
2024年4月時点において、
全科履修生として2年以上在学し、62単位以上を修得している者
（休学・停学期間を除く）
※編入学の方・2学期入学の方の条件についてはお問い合わせください。
- ◆ 審査のうえ履修許可を受け、2025年度第1学期から卒業研究の履修が始まります。
 - ◎ 2024年度第2学期末または2025年度第1学期末で在学年限の切れる方は、途切れぬよう継続入学する必要があります。
 - ◎ 履修開始前（2024年度第2学期末まで）に卒業要件を満たしてしまうと、その時点で卒業となり、卒業研究の履修資格を失います。科目選択は慎重に行ってください。
- ◆ 履修期間は1年間です。
※履修中は、2025年度第1学期末で卒業要件を満たした場合でも、卒業とはなりません。
- ◆ 卒業研究の単位は、自コースの専門科目6単位（放送授業3単位・面接授業3単位）として認定されます。
- ◆ 卒業研究は必修ではありません。



警報発表時等の臨時閉所について(和歌山学習センターの取り扱い)

「和歌山市」に「暴風警報」か「大雨特別警報」が発表された場合、及び地震・停電等の発生によりセンター業務を正常に行えない場合には「臨時閉所」いたします。

※「大雨警報」の場合は開所いたしますので、ご注意ください。

※面接授業・単位認定試験は、取扱いが異なります。

臨時の情報は、その都度和歌山学習センターの発表をご確認ください。

◆和歌山学習センターウェブサイト（トップページ「お知らせ」欄）

◆システムWAKABA（⇒キャンパスライフ⇒学内連絡⇒「学習センターから」タブ）

通常期間に警報が解除された場合

警報解除の時刻	閉所の措置	備考
12時まで	解除より2時間後に開所します。	図書・視聴学習室も同様です。
12時以降	終日閉所します。	

7月～9月の和歌山学習センタースケジュール



7月

1	月	閉所日
2	火	
3	水	学習会：竹林先生
4	木	
5	金	
6	土	面接授業 「子ども成育医療学」
7	日	「エンタテインメント情報学」
8	月	閉所日
9	火	学習会：兵頭先生
10	水	2025年度大学院出願資格事前審査 申請受付締切 (修士全科・博士全科)
11	木	
12	金	
13	土	面接授業 「ゲームシステムデザイン入門」
14	日	
15	月	閉所日（海の日）
16	火	
17	水	
18	木	単位認定試験 記述式・併用式科目 24時まで 郵送試験 必着
19	金	
20	土	
21	日	
22	月	閉所日 単位認定試験 択一式科目 17時まで
23	火	学習会：兵頭先生
24	水	学習会：木村先生
25	木	
26	金	
27	土	学習会：満田先生
28	日	
29	月	閉所日
30	火	
31	水	

8月

1	木	
2	金	
3	土	
4	日	
5	月	閉所日
6	火	
7	水	
8	木	
9	金	
10	土	
11	日	閉所日（山の日）
12	月	閉所日（振替休日）
13	火	閉所日
14	水	閉所日
15	木	閉所日 2025年度大学院出願受付開始 (修士全科・博士全科) ー8月26日までー 2024年度第2学期科目登録申請 受付開始
16	金	閉所日
17	土	
18	日	
19	月	閉所日
20	火	
21	水	
22	木	
23	金	
24	土	学習会：満田先生
25	日	
26	月	閉所日 2025年度大学院出願受付締切 (郵送は必着/Webは24：00まで) (修士全科・博士全科)
27	火	学習会：兵頭先生
28	水	
29	木	
30	金	2024年度第2学期科目登録郵送申請 受付締切（必着） 2024年度第2学期科目登録Web申請 受付締切（24時まで）
31	土	2024年度第2学期第1回出願受付締切 (郵送は必着/Webは24：00まで) (学部・修士選科・修士科目)



9月

1	日	2024年度第2学期第2回出願受付開始 (学部・修士選科・修士科目) ー9月10日までー
2	月	閉所日
3	火	
4	水	
5	木	
6	金	
7	土	
8	日	
9	月	閉所日
10	火	2024年度第2学期第2回出願受付締切 (郵送は必着/Webは17時まで) (学部・修士選科・修士科目) 学習会：則定先生 学習会：兵頭先生
11	水	
12	木	
13	金	
14	土	学習会：辻先生
15	日	
16	月	閉所日（敬老の日）
17	火	
18	水	
19	木	
20	金	
21	土	学習会：満田先生
22	日	閉所日（秋分の日）
23	月	閉所日（振替休日）
24	火	学習会：兵頭先生
25	水	
26	木	
27	金	
28	土	
29	日	2024年度第1学期学位記授与式 2024年度第2学期入学者の集い
30	月	閉所日

スケジュール等は予定で作成していますので、直前に送付される案内、冊子等で必ず日時を確認してください。

2024年度第2学期～通信指導が原則Web提出に！

「学生生活の栞」〔学部〕P64～68〔大学院〕P64～68

◆2024年度第2学期より、Web通信指導による提出を基本とし、郵送提出科目のみ「郵送提出」により実施します。

- ・郵送科目を除き、問題冊子の送付はありません。
- ・各科目の提出方法、出題形式（択一式、記述式、併用式）については、「授業科目案内」に記載しますので提出方法、出題形式も考慮の上、科目登録してください。

なお、履修科目の通信指導問題は10月上旬に授業共有ファイル（システムWAKABA→授業サポート→授業共有ファイル）にアップロードします。

＜Web通信指導による提出＞

提出期間：11月7日（木）10時～11月28日（木）17時

- ・自宅等からインターネットを通じてWeb通信指導システムにアクセスし問題閲覧、解答提出を行います（評価対象となる解答は最初の提出のみ）。
- ・Web通信指導による提出の場合は、利用するパソコンおよびネットワーク環境に起因するトラブルにより提出が間に合わなかった場合でも未提出扱いとなりますので余裕をもってご提出（送信）ください。
- ・自宅等にインターネット環境がない、パソコンの操作が困難等の事情で、Web通信指導による提出が困難な場合「単位認定試験受験場所変更願」を提出し受験場所を学習センターに変更してください。
- ・「Web通信指導お試し版」にて通信指導提出までの操作の体験が可能です。下記のURLよりアクセスしてください。
【お試し版URL】<https://tsushin.oui.ac.jp>

＜郵送による提出 ※郵送提出科目のみ＞

提出期間：11月14日（木）～11月28日（木）《必着》

- ・10月下旬～11月上旬ごろ大学本部から送付（印刷教材とは別に送付）される通信指導問題冊子、マークシート、返送用封筒を用いて郵送で解答を提出します。（提出方法の詳細は問題冊子等に同封します）
- ・対象科目は「市民自治の知識と実践（'21）」「日本美術史の近代とその外部（'18）」「日本政治思想史（'21）」「空間と政治（'22）」「文学批評への招待（'18）」「現実と向き合う政治理論（'22）」です。